

所属：医学部・医学系研究科・附属病院 病態修復医学講座 胸部心臓血管外科学

教授 新保 秀人 (しんぼ ひでと)

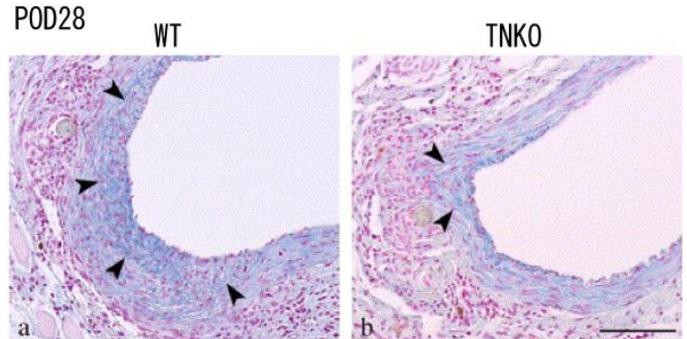
カテゴリ) 医学・薬学

《一言アピール》 現在一般に使用されている人工心肺回路では環境ホルモンの1種のDPHEが溶出している。我々は溶出しない回路を作成し臨床応用を進めているところであり、とりわけ小児には福音となると考えている。

## 研究テーマ

## Research Themes

- 体外循環の病態整理
- 開心術後急性期における肺循環動態
- 先天性心疾患における房室弁逆流に対する外科治療
- 体外循環中の中樞神経系の保護



Expression of Alcian blue positive-proteoglycans at suture sites of aortotomy at POD 28. (a) WT mice, (b) TNKO mice. In neointima of TNKO mice, deposition of Alcian blue-positive proteoglycans is less than in WT mice. Arrow heads indicate internal elastic lamina. Scale bar in (b): 100  $\mu$ m. POD, postoperative day.

三重大学全学シーズ集HPより→

### 応用分野

- 医療分野

### 主な保有技術

- DPHE測定

### 受賞

- 三医会賞(1993)

### 関連ホームページ

- 三重大学大学院医学系研究科胸部心臓血管外科学

<http://www.medic.mie-u.ac.jp/kyobugeka/>

- 三重大学医学部医学・看護学教育センター

<http://www.medic.mie-u.ac.jp/meduc/>

- 三重大学教員紹介

<http://kyoin.mie-u.ac.jp/profile/1793.html>

☆詳細は、HPをご覧ください。